

23 ぬり箸



模様を工夫して，自分だけの箸を作ろう！

- 目的：創作を楽しむ。技術を知る。
- 対象：幼児～
- 人数：200人程度
- 時間：1～2時間
- 経費：400円
- 準備
 - <団体>
 - ・特になし
 - <自然の家>
 - ・使用道具・材料，創作場所の設営

ぬり箸のつくり方

●使用道具

ぬり箸キット（黒か朱，ぬりばし，紙やすり，洗面器またはたらい，ふきんまたはタオル

●展 開

- ① 用具等の準備，集合，人員確認，健康観察
- ② 作り方や注意事項の説明
- ③ 活動
- ④ 人数確認，後片付け
- ⑤ 活動のまとめ(相互鑑賞)

●留意事項

- ① 道具の安全な使用方法について指導する。
- ② 紙やすりで磨くと細かい粉が出てくるので 吹いて目に入らないよう注意する。
- ③ 道具の後片付け・清掃等をしっかり行う。
- ④ 振り返り(視点)
 - ・頑張った部分，友達の良かった点など

●作り方

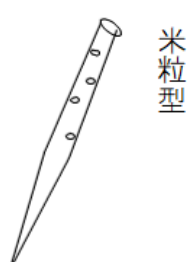
1 どのような模様の箸にするのか決める。



ワンポイント型



ねじり型



米粒型



全体型



まるめ型

2 箸を紙やすりで研磨する。
(1枚を2つに分ける。)

→黒（朱）の下から，黄，緑，白，赤と色が出てくる。研磨のやり方で様々な模様ができる。
※半分より上を削る。

3 ぬれた布で拭きながら，研磨を続ける。

(粉は，息で吹かないように指導する。他の人の目に入る可能性がある。)

4 下地の赤色が出てきたら，研磨を終える。



5 水で流し，粉を落とす。

※一人一人の作成セットになっているので，時間内に終わらなかった場合は，自宅で仕上げることができる。